

[愛と感謝と奉仕]

ひまわり



平成31年1月10日

新・年・号

- ② 年頭のごあいさつ
- ④ 新春特集〈平成の思い出〉
新元号みんなで考えました
- ⑥ 連載vol.34 ●【記録に残したい記憶】
～貴重な体験を語り継ぐ～
- ⑦ 牧野講師のミンダナオレポートvol.7
連載 ●マジックワード紹介
- ⑧ 各施設トピックス
- ⑫ 福寿園ニュース
- ⑭ 家族会だより
- ⑯ 連載 ●外国人介護福祉士候補者
リレーインタビュー
連載 ●ボランティアさんいつも
ありがとうございます
連載 ●ひまわりギャラリー

迎春



謹んで新春のお慶びを申し上げます

新年を迎え皆様方にお祝いの言葉を申し上げます。旧年中は弊法人に対しまして、温かいご協力ご支援を賜り誠に有難うございます。また法人内の各施設が大過なく、新年を迎えることができ感謝申し上げます。

本年は平成から次の新しい時代に移行する歴史的な年となります。来る四月三十日には天皇陛下が退位され、翌五月一日に皇子殿下が即位されます。次の新しい時代を迎える本年は、日本が近代国家としての歩みを始めた、明治から数えて151年に当たります。新しい時代が、平成の時代に世界情勢が激動、激変、紛争が多発する中であっても、平和を国是とした国民の願いを引き継ぎ、明るい未来を目指す時代であってほしいと思います。

介護人材の確保が困難な時代になつてから久しく、当法人はEPAによる外国人介護福祉士候補者と、留学生の受け入れを積極的に行つてきました。現在法人が受け入れている外国人EPAは58



理事長 山田 浩三

人、留学生は34人に及んでいます。しかしこれらの制度も抜本的な解決策に至つていらない中で、昨年十二月には改正入管難民法が成立いたしました。拙速審議と批判が噴出した法案ではありますが、新たな在留資格の対象となる14業種の中でも、不足数の多い介護の業界に、明るい兆しが見えてくることを期待いたします。

本年は田原福寿園本館特養の建て替え・増床工事に着手いたします。本館特養は従来型特養としての機能のもとに、定員を83床から90床に増床し、居住空間は従来の多床室から準個室にいたします。一方でユニット型特養も別棟で22床の増床をし、施設の整備に際しては、ご利用者にとって、安全・安心と快適な居住空間、プライバシーの保護された環境を、職員にとっては働きやすい動線の確保を目指します。施設の着工は本年四月、そして2ヶ年継続事業の後、竣工は平成三十二年八月を予定しています。

今年もまた、皆様方には何かとお世話になることと存じますが、よろしくご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

年賀状でごあいさつ

謹賀新年

旧年中は、格別の、ご厚情を賜りまして誠にありがとうございました。

日本は、平成の時代が終わるとともに、深刻な人手不足問題に直面し、その対策として外国人労働者の受け入れを解禁し、現実問題として多文化共生社会が作られ、グローバルな視野が求められる新しい時代を迎えようとしています。特に、介護業界においては、事業継続のためには、人材の確保がなければなりません。当法人では、10年前より受け入れてきた外国人介護士育成のノウハウを、この新しい時代に十分發揮する機会となることを確信しています。福寿園が、そして日本という国が、これから見て魅力ある職場、国になるよう努めていくことが何よりも重要です。一方で、働き方改革も本格施行となります。基本は、誰もが働きやすい職場環境を作ること、この課題は外国人の受け入れや人材確保にも繋がる重要な要因ですので、本年度は重点的に取り組んでいきたいと思います。

何かと課題の多い年になることが予測されますが、法人一丸となって乗り越えていく所存であります。皆様方の多大なるご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、2019年が新時代の幕開けとして輝かしい年になりますよう祈念申し上げます。

常務理事・総務部長 古田周作

2019年年頭の辞

旧年中は、何かとお世話になりました。

昨年も、西日本豪雨、台風21号、24号の被害、北海道胆振東部地震等の自然災害が繰り返され、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。また、スポーツでは大谷選手が鮮烈な大リーグデビューを果たす一方で、大相撲、日大アメフト部、レスリング界、体操界と不祥事が印象に残った年でした。法人では、ちた福寿園を新たに開設するとともに豊田福寿園は開設30周年を無事迎えることができました。

今年は最後の平成年となります。田原福寿園の増床建て替え工事が本格化するとともに、障害者グループホームあい福の里の開設を予定しており、昨年から始めた子ども食堂や学習支援とともに、地域共生型社会の実現に向けて法人の果すべき役割を着実に推進していく年でもあります。また待ちに待った「外国人材受け入れ法案」が成立し、100人を越える外国人材の育成が大きな課題となっています。人材を含めたロボット等の導入も検討し、誰もが働きやすい職場環境を整えることが人材確保にとって喫緊の課題となっています。

施設部長 中立次夫

特集

んにとって心に残る一番の思い出をお聞きしました。
よせて、皆さんで元号を考えてみました。



SMAP解散!
平成最大のアイドルグループ
の解散がショックでした。

横井 一起
みなみ福寿園職員



**羽生結弦選手の
オリンピック
金メダル**

演技にも感動しましたが、
羽生選手の優勝しても謙虚なところがよかったです。親の顔を拝見してみたい。

岡田 宮子さん
ケア武豊入居者

地下鉄 サリン事件

楽しみにしていた東京への修学旅行が、鎌倉にコース変更…

天野 文章
花の里職員



**元号が
昭和から平成に**

昭和から平成に変わった1月7日は自分の誕生日でもあり、とても印象に残っている。

紅林 まつよさん
養護盲福寿園入所者



1999年ノストラダムス の大予言

まだ学生でドキドキしていたが何もなかった。青春の思い出です。

青山 潔文
渥美福寿園職員



**皇太子、雅子様
ご結婚**

当時高校生でしたが、とても素敵で憧れました。

朽木 優子
田原ゆの里職員



バブル全盛

大学入学当時、パーティー三昧でした!!!

齊藤 徹
田原ゆの里管理者



東海道新幹線 のぞみ運転開始

「早い!」そのひとこと。故郷まで昔は6時間もかかったのに、2時間で行けるようになり嬉しかったです。

濱田 律子さん
ちた福寿園デイ利用者



2000年問題

当時アルバイトをしていた、夜中12時の年をまたぐ時、社員さんとレジなど機械トラブルや誤作動が起きないと心配した思い出があります。

鶴藤 弘康
くすのきの里職員



阪神淡路大震災

当時働いていた会社で、ちょうど自分が乗せた荷物を積んだトラックが兵庫の酒屋に納品に向かう途中で地震にあった。なんとか納品に行くと、「こんな状況で来てくれると思わなかつた」とたいそう喜んでくれた。普通なら翌日に帰れるはずの道のりが、3日もかかった。

原野 元志
パシフィック職員



東日本大震災

東北で地震が起ごつてしまつたことが一番のショックであり、昨年は特に日本各地で震災が起つたことが、私の中に大きく残っています。今、身体は自由に動けませんが、こんな私でも何かできることがあればお手伝いしたい気持ちでいます。声をかけ、励ましてあげることで、少しでも多くの人が笑顔になってくれたらうれしいです。

小澤 きよさん
豊田福寿園入所者



平成の思い出



愛知万博

幹事として5回ほど行きました。愛知県でこんな万博が開かれ、いろいろな国の催し物が出され、愛知県も有名になったと思いました。

盛田 勝さん
くすのきの里デイ利用者

2006年夏の 高校野球決勝

同じ年の田中選手と斎藤選手が大熱戦を繰り広げ、高校でもクラスの話題となっていました。両校とも応援をしていましたが、人気だったのはハンカチ王子でしたね。

平松 将太
田原福寿園職員

新春

平成の時代が今年で終わります。平成をふり返り、皆さんまた、新しい元号に変わりますので、新元号に期待を

新年号

山田 美代子さん

パシフィック入居者

美
雅
が

美しい
雅子様を
あらわして。

森下 嘉也さん

ケア武豊入居者

新
生
し
ん
せい

日本は新しく
生まれ変わる!

浅野 富美子

ひまわり邸管理者

樂
笑
らく
し
よう

毎日楽しく、
笑って暮らせ
る日本

佐藤 光輝

きぬうら職員

虹
色
にじ
いろ

けがれのない、澄
んだ綺麗な日本
になってほしい

鈴木 邦利さん

渥美福寿園入居者

弘
栄
こう
えい

建
和
けん
わ

M(明治) T(大正) S(昭和)
H(平成)以外のアルファ
ベットでKが濃厚と感じた。

平野 智子さん

ちた福寿園入居者

明
笑
み
や
し
よう

笑って明るく過ごして
いけるように。

河合 志帆

田原ゆの里職員

立
慶
り
う
けい

喜びごとが多く、日
本中でめでたいこ
とが起こるように
考えてみました。

岡橋 義経さん

きぬうら入居者

榮
豐
えい
ほう

豊かに栄えて
欲しいから

中井 ひとりちゃん

ちた福寿園託児

柑
食
かん
しょく

大好きな
みかんが
いっぱい
食べたい!

平澤 啓

豊田福寿園職員

光
明
こう
めい

明るい未来を…
希望をこめて

高橋 とよ子さん

ひまわりの街入居者

溫
輪
おん
りん

温かみのある気持ちを持っ
てみんな一つの輪になって
協力して生きていく。

寺西 美由紀

東海福寿園職員

壽
福
じゅ
ふく

明るい幸福で
平和な次世代
になるように

遠藤 凤華

ひまわりの街職員

泰
安
たい
あん

国が平和で住民
が安全に平和に
過ごせるように

竹下 和子さん

武豊福寿園入居者

和
幸
わ
こう

和をもって皆が幸せである
ように(自分の好きな言葉
をくつつけました)

松本 春菜

みなみ福寿園職員

樂
嬉
らく
き

楽しくて幸せそ
うなイメージで
考えました。

横田 重子

東海福寿園職員

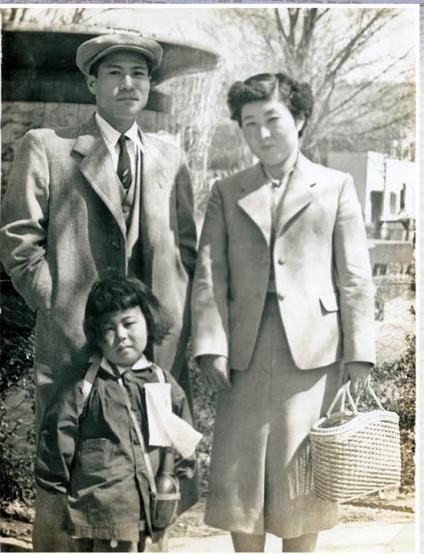
笑
福
し
ょう
ふく

笑う間に福来る
笑って過ごせる新時代
になるように

連載 ④

記録に残したい記憶 ～貴重な体験を語り継ぐ～

貴重な体験を次世代へ伝えていくため「記録に残したい記憶」として、ひとりの方にスポットをあてて体験談をご紹介していきます。



樂にさせたいと、名古屋市

栄町の助産院で、住み込みで働きました。先生、先輩

の指導を受け、大変でしたがこの仕事を一生続けたい

と思っていた矢先、名古屋

空襲が起き、夢は叶いませんでした。今でも出産の時

の産声は耳に残り、赤ちゃんを見かけるとついあやし

たり、抱っこしたくなります。

私は昭和3年3月30日に豊田市足助町の山奥で生まれました。兄1人、弟妹8人のとても賑やかな家庭で育

ち、長女として少しでも家族の力に

なりたいと、幼い頃から弟妹の面倒

を見たり、家の手伝いを進んでし

ました。漬物、醤油作りを母としたり、釜土、五右衛門風呂の火の番、妹の服作り等もしました。学校を卒業する

ると、着物自分で作れる様になりました。着物を自分で作れる様になりました。

入りの着物はほとんど自分で仕立てました。

年頃になると、苦しい家庭を早く



は買えない財産、宝物を得ました。人生の中に於いて、スバラシイ時を送ることができました。

幼い頃から家庭を助け、過ごして

きた日々の中で、生活の仕方のノウハウも身につけました。『もつたい

ない』を心がけて食材を工夫して使

い、また、家の中の片付け、掃除を

すること、心も身体も落ち着かせ、

どんな大変なことが起こっても、常に冷静に考へるようになりました。

主人が定年になり、社宅住まいから家を建て落ち着くと、家でじっと

転勤しました。見知らぬ地域

に行き苦労しましたが、早く

地元の人と親しい関係を作りたいと自ら近所に声掛けをす

奉仕活動の根幹は、「心」である。

心中にひびく活動する人はもちろん、それに協力する人たちも奉仕という意味をよく考へて、真心をこめて一なればならぬと思つてあげる。「どうぞよろしく思ふ上り、ひとたまひた気持ちや態度でなく相手の立場に立て考へる。

ユキ子書

家族に向けたメッセージ



牧瀬 ユキ子
(豊田福寿園)

プロフィール

生年月日：昭和3年3月30日
出身：愛知県豊田市足助町
趣味：編物（手編、機械編）、
カラオケ、舞踊、

書道（毛筆、ペン）

していられなく、近くのコミュニティでカラオケ、書道教室、編物教室に通い、充実した日々を送りました。自分の興味のあることをこの人

た。自分で安心してくれています。

2年半前に、施設に入所しました。認知症もあり、足が不自由で車椅子

生活ですが、デイサービス、ショートステイと通い慣れた所での生活で、

家族も安心してくれています。食事もおいしく、好きな歌も歌い、落

ち着いた生活を送っています。

牧野講師の

ミンダナオ レポート Vol.7

「制服は」
ブレーク役?



福寿園では将来の人材確保対策として、フィリピンのミンダナオ国際大学と協定を締結し、大学内で日本語教室を独自に開設しています。法人からも牧野講師を派遣し、日々、悪戦苦闘しながらも、授業をしているその様子をレポートいたします。



私の現在の住まいは、以前住んだことのある下宿（カーサマリア）で、MKD（ミンダナオ国際大学）から歩いて15分程度の所にあります。ある日、仕事が終わって下宿の玄関前で上履きに替えようと辺りを見渡しても、私のスリッパが見当たらない。（この下宿では、玄関前で上履きに履き替えるようになっています。）疲れていたこともあり、下足のままメイド（この下宿には2人のメイドがおり、食事や部屋の掃除を担当）の所に行き、「スリッパがない！ 探せ！」と大声で怒鳴ってしまいました。食堂に行くと、下宿のファミリーと向かいの家のメイドがあり、そのメイドが私のスリッパを履いているのを見つけました。こういったことが時々あるため、大きくアルファベットで私の名前が書いてあり、そのメイドに「読んでみろ！」と叫びました。すると「OK」との返事。すべて日本語で怒っているので、言葉は分からなくとも、私が怒っていることは理解した様子で「Sorry! Sorry!」の連発。しかし、時間が経ち冷静になつてみると、これくらいのことでは声を荒げたことが恥ずかしくなり、罪悪感のみが残つてしましました。そして、いざこのような場面になると「コントロールできなくなる自分がいることに気が付きました。以前、日本のテレビで「キレる高齢者」などの実態がレポートされたことがありましたが、まさにその通りでした。

一方、あるスーパーで買い物をしているときのことです。夕方のこともあり、レジは長蛇の列なのに、レジ係の店員は急ぐでもなく、隣の店員と楽しそうにおしゃべりに夢中。並んでいるお客もだれ一人注意もしない、私はイライラしてしまってつい声を荒げてしまいそうになりました。しかし、このときは周りに大勢の人、おまけに、今着ている大学の制服が頭をよぎり、ぐっと言葉を飲み込んでしまいました。私服であったならブレークが効かなかつたと思います。ここで改めて制服の力を考えました。

私の働いているMKDでも制服があり、1年に1回変わります。色違ひのシャツ2枚とボロシャツです。MKDは制服で通勤しています。ダバオの生活に慣れて来た今だからこそ、自らの行動を自制するためにも、「制服」をブレーク代わりに着用したいと思います。

私の現在の住まいは、以前住んだことのある下宿（カーサマリア）で、MKD（ミンダナオ国際大学）から歩いて15分程度の所にあります。ある日、仕事が終わって下宿の玄関前で上履きに替えようと辺りを見渡しても、私のスリッパが見当たらない。（この下宿では、玄関前で上履きに履き替えるようになっています。）疲れていたこともあり、下足のままメイド（この下宿には2人のメイドがおり、食事や部屋の掃除を担当）の所に行き、「スリッパがない！ 探せ！」と大声で怒鳴ってしまいました。食堂に行くと、下宿のファミリーと向かいの家のメイドがあり、そのメイドが私のスリッパを履いているのを見つけました。こういったことが時々あるため、大きくアルファベットで私の名前が書いてあり、そのメイドに「読んでみろ！」と叫びました。すると「OK」との返事。すべて日本語で怒っているので、言葉は分からなくとも、私が怒っていることは理解した様子で「Sorry! Sorry!」の連発。しかし、時間が経ち冷静になつてみると、これくらいのことでは声を荒げたことが恥ずかしくなり、罪悪感のみが残つてしましました。そして、いざこのような場面になると「コントロールできなくなる自分がいることに気が付きました。以前、日本のテレビで「キレる高齢者」などの実態がレポートされたことがありましたが、まさにその通りでした。

また来てください。待ってますよ

三郎さんは去年からデイサービスに通うようになりました。それまでは、妻に先立たれて独り暮らしをしながらも「お客様さんが待っているから」とお店を続けていました。

初めてデイサービスに来た日、「ここはいいなあ。また来ていいのか」と聞かれました。「また来てください。待ってますよ」と答えると、笑って帰りのバスに乗られました。一時体調を崩して入院しましたが、退院後は再びデイサービスに来て「ここはいいなあ」と笑いながら、楽しんで過ごしてくれました。



介護現場で生まれた マジックワード100

老人福祉施設のスタッフや入居者の生の声から
紡ぎ出された小さな物語の数々

福寿園が発行した書籍『介護現場で生まれたマジックワード100』について、皆様よりお陰様で多くの

反響が寄せられました。ワードずつ感想を添えてご紹介します。

・ 私もこの言葉を大切にしていて、印象に残りました。
・ また、という言葉が、次に繋がっていると思いました。
・ 自分のことを『待っていてくれる』『必要としてくれる』場所があることは、幸せなこと。心があつたかぎりました。

三郎さんは去年からデイサービスに通うようになりました。それまでは、妻に先立たれて独り暮らしをしながらも「お客様さんが待っているから」とお店を続けていました。

初めてデイサービスに来た日、「ここはいいなあ。また来ていいのか」と聞かれました。「また来てください。待ってますよ」と答えると、笑って帰りのバスに乗られました。一時体調を崩して入院しましたが、退院後は再びデイサービスに来て「ここはいいなあ」と笑いながら、楽しんで過ごしてくれました。

今年デイサービスセンターに三郎さんから年賀状が届きました。「デイサービスが一つの生きがい

各施設 TOPICS トピックス

ケアハウスパシフィック
いもきり作り



寒くなってくると、昔は必ず作っていた「いもきり」を、入居者の皆さんと一緒に作ってみました。さすがに皆さん手慣れたもので、ふかした芋の皮をむくところから始まり、薄く切つて網に並べるところまで、あつという間に終わってしまいました。数日干している間も、毎日様子を見に行ってくれ、食べごろを教えてくれたおかげで、入居者の皆さんも職員も、「冬はやっぱりこれだね」と、美味しいいもきりを食べられました。

グループホームちた福寿の里
光る泥だんじづくり



グループホームの今月の外出企画として、常滑市にあるイナックストラブルミュージアムのどろんこ館へ行ってきました。光る泥だんじは、粘土を削り丸めた後、季節限定の桔梗色等々、好きな色を塗ってていきます。1時間ほどで完成しますが、光るために、帰ってからも毎日磨く必要があるそうです。今グループホームでは、光り輝くその日まで磨いています。皆さんもぜひ、挑戦してみてください。

グループホームの今月の外出企画として、常滑市にあるイナックストラブルミュージアムのどろんこ館へ行ってきました。光る泥だんじは、粘土を削り丸めた後、季節限定の桔梗色等々、好きな色を塗ってていきます。1時間ほどで完成しますが、光るために、帰ってからも毎日磨く必要があるそうです。今グループホームでは、光り輝くその日まで磨いています。皆さんもぜひ、挑戦してみてください。

東海福寿園
いい夫婦の日♥

11月22日はいい夫婦の日。「夫婦

2人の時間を大切にする日」ということで、東海福寿園ショートステイセンターでは、いい夫婦の日企画として、利用されているご夫婦限定で、レストランひまわりにてケーキ喫茶へご招待しました。日頃はなかなか感謝を言葉にできないご夫婦も、「恥ずかしいけど嬉しい♥」と笑顔をみせてください、とても喜んでいただきました。



田原ゆの里
だるま作り

12月、デイサービスでは正月飾り

を作りました。画用紙をちぎって貼つたり、筆ペンで顔や文字を書き、皆さん思い思いのだるまになりました。「変な顔になっちゃったよ」と大笑いされたり、思うようにならずやり直したり、隣同士相談し合ったり、とても楽しい雰囲気で一生懸命作っていました。この飾りはデイホールに展示して、皆さんに楽しんでもらいました。



一味違う吹奏楽団!!



11月25日(日)に、きぬうらへ15人の吹奏楽団が訪れました。「川の流れのよう」「故郷」などの楽曲の他に、各パートの楽器の紹介、110万円と2万円の楽器の違い当てクイズなど、入居者の皆さんには一味違う余興に興味津々。80人以上のお客さんで大いに盛り上りました。また来てほしごと皆さんから沢山の声もあがりました。

秋の小旅行



10月19日、特養入居者の皆さんとバスピクニックへでかけました。昼食は昭和の里で食べ、焼きたてパンの買い物も楽しみました。その後、豊川稻荷へ向かいました。途中小雨がパラつきましたが、雨よけにタオルなどをかけて参拝すると、「しっかりお参りできてよかったです。」と喜ばれました。帰り道「喫茶店に寄つて行こう。」とうつ話になり、お茶をしてから帰園しました。「行けてよかったです、楽しかった。」と皆さん小旅行に満足された様子でした。

懐かしき汽笛と歌声



ケアハウス 武豊

いい歯で楽しく

車中では、車掌帽を被つての記念撮影や、車窓を流れるのどかな風景にゅつたりと過ごしました。Sちゃんの愛称で親しまれる車掌さんへと走り出しました。

車内では、車掌帽を被つての記念撮影や、車窓を流れるのどかな風景にゅつたりと過ごしました。Sちゃんの愛称で親しまれる車掌さんへと走り出しました。

ケアハウス武豊では毎年、虫歯予防デーのある6月に、指定協力医の協力のもと、歯科健診を実施しています。今年は2名の入居者の方が、町内の「8020表彰式」に呼んでいただけました。日頃より健康に关心のある方も多く、かかりつけ歯科医を持っている方も少なくありません。かくれ8020の方もいるはずです。「健康はまず『口から』おいしい食べられることが健康の第一歩です。健康である秘訣を日々入居者の方から教わっています。

の「汽車の歌」のハーモニカ演奏があり、皆さんから自然と歌声が溢れました。その明るい歌声に感動した車掌さんが奏でる「ふるさと」に感謝の歌声で返し、楽しい旅路となりました。



くすのきの里

秋の音楽会



10月24日、ピアノとフルート演奏による、秋の音楽会が開催されました。2年半前くすのきホールにグランドピアノを寄贈してくださった、ピアニストの中橋茅乃さん、フルートの中橋茅乃さんに、吉井施設長のトランペットが加わり、今までこのホールで聞いたことのないクラシック音楽の響きは、聞いている人居者、利用者の方、そして職員の心をいっぱいに満たし、感動させてくれました。翌日の中日新聞にも掲載されるほど、素晴らしい音楽会となりました。

12月9日、平成30年ひまわりの街大忘年会を開催し、入居者、ご家族、職員の総勢230名が一堂に会しました。今回は、福寿園特製の福寿鍋に加え、出張握り寿司を企画しました。お寿司は、地元で老舗のいなほ寿司の皆さんにご協力いただき、大好評でした!入居者の皆さんも「こんなおいしいお寿司食べたの初めて!」「最高」と大変喜ばれています。また、職員余興によるひげダンスでは、会場全体に手拍子が響き渡り、大変盛り上りました。

普段なかなか会えないご家族とも楽しく会話ができ、平成最後の楽しい大忘年会となりました。

ひまわりの街

寿司とお鍋とひげダンス♪



みなみ福寿園

おいしい焼き芋



昭和の里 クリスマスがやつて來た!!



昭和の里ぱん工房小やけでは、昨年も慌ただしくクリスマスケーキ作りが行われました。
新作ストロベリースペシャルが大好評で多くの注文をいただき、おかげさまで過去最大の売上となり、利用者の方々も力いっぱい働くことができました。お買い上げありがとうございました!

いまして!

11月12日、ショートステイのご利用者と、おやつに焼き芋を行いました。朝からご利用者と一緒にさつま芋をアルミニウムくるみながら、「立派な芋だね」と嬉しそうに笑顔がこぼれます。職員が火を起こし、芋を焼いていると、芋の焼けるいい匂いが広がり、皆さん待ちきれないう様子でした。焼きあがったさつま芋の皮をむくと、「おじしそう!」と一緒に歓声が上がりました。温かい

お茶と一緒に、皆さん笑顔で召し上がっていただきました。





「ゆうすげ」の皆さんのがよく知る童謡を中心には露していただき、入居者の皆さんの歌声が演奏と一体となりました。時に力強く、時に軽やかに、総勢の名による大正琴の演奏は、聴く人の心にゅつたりと染み渡り、自然と笑顔になります。

皆さんのがよく知る童謡を中心には露していただき、入居者の皆さんの歌声が演奏と一体となりました。時に力強く、時に軽やかに、総勢の名による大正琴の演奏は、聴く人の心にゅつたりと染み渡り、自然と笑顔になります。

心癒される大正琴

田原福寿園

居酒屋「いなか」開催！

渥美福寿園



11月30日夕方より、居酒屋「いなか」を開催しました。居酒屋が始まると、多くの入居者やショート、デイ利用の皆さんのが参加され、職員と一緒に、テーブルの上に置かれたメニュー表を見て、ラーメンやお好み焼き、焼き鳥など好きな物を注文されていました。お酒を飲まれる方は、ビールや焼酎、梅酒と好きなお酒を飲まれ、ワイワイと賑やかな夜を楽しんでいました。カラオケも行なって歌い、大変盛り上がりました。

11月30日夕方より、居酒屋「いなか」を開催しました。居酒屋が始まると、多くの入居者やショート、デイ利用の皆さんのが参加され、職員と一緒に、テーブルの上に置かれたメニュー表を見て、ラーメンやお好み焼き、焼き鳥など好きな物を注文されていました。お酒を飲まれる方は、ビールや焼酎、梅酒と好きなお酒を飲まれ、ワイワイと賑やかな夜を楽しんでいました。カラオケも行なって歌い、大変盛り上がりました。

猿投農林高校模擬デイ実施

豊田福寿園

昨年に引き続き、12月6日愛知県立猿投農林高校において「猿投農林デイサービスセンター」を開催しました。

福祉を学ぶ学生が福祉事業の企画運営に携わり、高齢者との触れ合いを通じて、喜びや達成感を味わい、若い世代の福祉の心を育み、将来的な地域福祉の発展を目的としたものです。学生さん手作りの間違い探しゲーム、ハンドベルの演奏など、楽しい企画を用意してくださり、参加されたご利用者は「間違い探しは難しいね」「ハンドベルが素敵な音色だった」「こんな年で高校に来られるなんて思ってもみなかつたわー」と感激されていました。学生さんたちのキラキラした表情を見て、若い力と希望を感じました。来年もまた行きます。待っていてくださいね。



じやがいも祭り

ひまわり邸

11月30日、グループホームで、北海道から直送のじやが芋を使い、「じやが芋満腹祭」を行いました。利用者の皆さんと職員で一緒に調理し、バイキング形式でいただきました。

肉じゃがや昔懐かしい芋もちを頬張り、昔話に花が咲いていました。

皆さんとっても美味しいと、たくさん

のほっこり笑顔がみられました。

福祉の心をはぐくむ会「未来」主催 福祉の心をはぐくむ集い 開催

11月23日、「福祉の心をはぐくむ集い」が、武豊町民会館ゆめたろうプラザ輝きホールにて催されました。

第1部では式典を執り行い、武豊町内全4校の小学生を対象として募集した、第5回「福祉の心」絵手紙の表彰も行いました。

第2部では、(株)仙拓の佐藤仙務社長を講師にお迎えし、「寝たきり社長 佐藤仙務の挑戦」というタイトルにて講演をいただきました。健常者も障がい者も関係なく、一人の若い起業家の話として、とても興味深く、たくさんの刺激をもらえる講演でした。



11月11日は介護の日 啓蒙活動

11月11日の「介護の日」にあたり、地域の皆様に介護の日についてもっと知りたいため、啓蒙活動を行いました。施設周辺の駅やスーパーへ出向いてチラシや粗品の配布・呼びかけをしたり、地域の環境美化活動や、写真や川柳などの展示会を行い、介護の日について多くの方へPRすることができました。

フィリピンEPA介護福祉士候補者 4名が配属となりました!

12月12日、フィリピンEPA介護福祉士候補者10期生4名が福寿園へやってきました。今年度は田原ゆの里、くすのきの里へ2名ずつの配属です。

この日に法人歓迎会が行われ、いつもはとても明るい4名ですが、1年間学んできた日本語でそれぞれが自己紹介をした時は緊張の面持ちでした。しかし、食事会や先輩たちのダンスによって緊張もほぐれ、次第に笑顔になりました。ゆの里・くすのきの里にはすでに介護福祉士に合格した先輩がいます。3年後の国家試験に向かってお手本となる先輩職員とともにサポートしていきたいと思います。

平成30年度 職員旅行

今年度も福利厚生の一環で、10月から11月にかけて3コース7班に分かれ、日本平、金沢、南紀への職員旅行を実施しました。忙しい日常から離れ、心身ともにリフレッシュ、職員間の親睦も深めることができました。



福寿園サンフラワーズ優勝! 六連覇達成!!

愛知県老人福祉施設連絡協議会主催の第23回愛知県老人福祉施設職員野球大会で、福寿園野球サークル「福寿園サンフラワーズ」が優勝し、大会史上初となる六連覇を達成しました。愛知県内全21チームが参加する中、チーム一丸となって勝利することができました。最優秀選手賞には佐宗和也さん(渥美福寿園)と木村幸香さん(豊田福寿園)の2名が選ばれました。

次は七連覇という新たな大きな目標を掲げ、頑張っていきます。



ようこそ! 福寿園へ



女性社員のための改善提案活動フォーラム

養護盲福寿園



12月5日、第35回女性社員のための改善・提案活動フォーラムにて、養護盲福寿園が事例発表を行いました。製造業を中心とした女性社員の活動支援ためのフォーラムですが、異なる業種での取り組みを知りたいという要望から依頼がありました。第28回「福祉QC」全国大会で発表した、「スマートなガイドヘルプをしよう」を発表し、良いチームワークでの活動だと講評もいただきました。

近藤ひろえ氏・三輪康子氏の講演の他、他企業の事例発表と意見交換もあり、業種は違えども同じ働く女性として、有意義なフォーラムでした。

「福祉QC」全国発表大会 優秀賞、敢闘賞を受賞

今年度も法人全体で99サークル635人の職員が、約半年間にわたり福祉QC活動に取り組みました。各施設発表大会で選抜された12サークルが、第12回法人福祉QC発表大会に挑み、その上位3サークルが、11月26～27日に東京で行われた、日本福祉施設士会主催、第29回「福祉QC」全国発表大会に参加しました。結果は、養護盲福寿園「ポチはアイドルⅨ」が優秀賞、「くすのきの里」「くすのきペントグラム」が敢闘賞を受賞しました。

田原福寿園進入路変更のお知らせ

田原福寿園本館の建て替え・増床工事に伴い、現在、北側進入路（正門）の付け替え工事を行っております。平成31年2月末頃完成予定で進めておりますが、工事期間中、全ての車輌や人の出入りは、南側進入路からお願いいたします。皆様には大変ご迷惑をおかけしていますが、よろしくお願いいたします。

ISO再認証審査

12月3日～5日の3日間、インター・テック・サービス・フィケーション株式会社から3名の審査員を迎えて、ISO9001・2015版、ISO14001・2015版の維持審査が行われました。

内部及び外部の課題、利害関係者のニーズをとらえ、その変化を機会とリスクの両側面から分析していくことが求められます。各施設の運用状況としてはまだ課題が残る状況で、助言も含め的確な指示、審査をしていただきました。一方で各施設の強みや取り組み状況、日ごろの職員のケア方法等において、高く評価をいただきました。今後も法人の仕組みをもって利用者満足につながるようにしていきたいと思います。



「福祉の絵手紙カレンダー」作成

福寿園では、今年も「福祉の絵手紙カレンダー」を作成しました。皆さんより「福祉の心」が詰まった素晴らしい作品をご応募いただき、その中から選ばれた、第15回「福祉の絵手紙」入選作品が掲載されています。

また、今年も「福祉の絵手紙」を募集いたします。皆さんからのたくさんの応募をお待ちしています。

(次回「福祉の絵手紙」作品募集の詳細につきましては、7月頃に機関紙またはホームページでご案内します。)



家族会 だより



田原福寿園
家族会会長
河合 保寿

新年明けましておめでとうございました。家族会の皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は家族会行事への参

母は一〇五歳の天寿をまつとうし福寿園で7年間お世話になりました。そして現在も実兄がお世話になっています。元気に日々を快適に過ごせているのは、職員皆さんの温かい介護のおかげであり、家族として感謝に堪えません。今後も笑顔があふれる素晴らしい施設であります様、支援や協力をいきたいと思っています。家族のみなさま、本年も家族会にご指導ご協力をおぞろしくお願い致します。



渥美福寿園・
花の里
家族会会長
河合 信彦

今年は、入所の皆様の一層の快適環境作りの一助として、家族会の皆様のご支援をいただきながら、今年一年を頑張りたく、ご協力をお願ひいたします。

また、これらの行事に関し、職員の方々にはお忙しい中、多彩な企画・運営にご尽力いただき、入所の皆様が日々快適に健やかに過ごすことができますことに感謝申し上げます。

今年は、入所の皆様の一層の快適環境作りの一助として、家族会の皆様のご支援をいただきながら、今年一年を頑張りたく、ご協力をお願ひいたします。



田原ゆの里
家族会会長
岩田 哲人

あけましておめでとうございます。皆様には輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。昨年は家族会の皆様には多くの行事へのご参加・ご協力をいただきありがとうございました。

また、これらの行事に関し、職員の方々にはお忙しい中、多彩な企画・運営にご尽力いただき、入所の皆様が日々快適に健やかに過ごすことができるようになります。

また、これらの行事に関し、職員の方々にはお忙しい中、多彩な企画・運営にご尽力いただき、入所の皆様が日々快適に健やかに過ごすことができるようになります。



豊田福寿園
家族会会長
三宅 恵明

新年明けましておめでとうございま

す。入居者、家族会の皆様、職員の皆様も良いお年をお迎えのことと心よりお慶び申しあげます。昨年、豊田福寿園は開設30周年を迎え内外装がリニューアルされ、10月には豊田市長をはじめの家族会や地域の関係者が招かれ、式典が行われました。絵手紙の発表、餅投げ、歌謡ショーがあり、大変心に残りました。企画・運営に施設長さんをはじめ職員の皆さんで尽力に感謝致したいと思います。豊田福寿園は豊田市で初めて開設した施設であり、私も豊田市の住人として、その名は以前からよく耳にしました。毎年の家族会の

数のご参加を頂きまして誠にありがとうございました。昨年は、楽しみにしていました夏まつりが台風の影響で中止になってしまい本当に残念でしたが、大勢のご参加をいただきました。盆踊り、じゃんけんゲーム、お菓子撒き等色々な企画をして頂き、職員の皆様の大勢のご参加をいたしました。また、日頃より入所者一人ひとりに寄り添った介護をして頂き深く感謝申し上げます。

結びに、本年が皆様方にどうぞよろしく良い年になりますようご祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせて頂きます。



みなみ福寿園
家族会会長
上田 博幸

新年あけましておめでとうございま

す。家族会・入居者並びに職員の皆様には健やかに新春を迎られ、お慶び申し上げます。



ひまわり
平成31年1月10日
vol.143
14

が入居し、四年がたちましたが、家族会のイベントはいつも盛況で、楽しいひと時を味わっています。これは職員の方々の企画・運営等へのご尽力のおかげと感謝申し上げます。

さて、今年度は昨年迄の「平成」にかわり、新しい元号がスタートします。この歴史的変遷に対し、入居者・家族会・職員の皆様が健やかな一年となりますことを祈念し、新年のご挨拶とさせて頂きます。

行事は、入居者との家族同士のふれあいが出来ます。また、福寿園をはぐくむ会「未来（のぞみ）」の総会、社会還元事業に参加し、活動内容に触れ大変素晴らしいと思いました。今年は「平成」から新しい元号に変わった記念すべき年です。家族会の活動を通して、入居者の皆様、家族の皆様にとっても素晴らしい年になりますよう祈念し、年頭のご挨拶と致します。

新しい年も、ひまわりの様に明るく、
楽しく笑顔を溢れる年になりますよう、
祈念致しまして年頭の挨拶とさせて頂
きます。



ひまわりの街
家族会会长
杉本 幹雄

明けましておめでとうございます。
家族会の皆さんには健やかに新年をお
迎えになられたことと存じます。
家族会も会長という大役を引き受け、
あつという間の二年でした。皆さまの
ご理解と協力をいただき、何とか努め
ることができました。会員の多くの皆
さまとお知り合いになり、私にとって
かけがえのない財産になっています。
新しい年を迎える家族会の皆さんにとっ
て、素晴らしい一年になりますよう、
心からお祈り申し上げます。



武豊福寿園
家族会会长
福島 勤

新年あけましておめでとうございます。
今年もよき年でありますよう、
お祈り申し上げます。

私の母が、武豊福寿園にお世話にな
り、今年で百歳になりますが、敬老
会にてお祝いしていただきありがとうございます。
去年は、体調を崩した時
もありましたが現在は、自分でご飯を
食べて元気に過ごしております。母の
様子を見に伺うと、職員の皆さんのがい
つも様子や体調のことを教えてくだ
さり感謝しています。ありがとうございます。
母の元気な笑顔を見るたびに
武豊福寿園さんにお世話になって、本
当によかったと思っております。
また、家族会の皆様の協力を感謝
しております。引き続き福寿園さんの
益々のご発展をお祈りいたします。



くすのきの里
家族親睦会
世話人代表
井上 和雄

新年あけましておめでとうございま
す。

新年明けましておめでとうございま
す。皆さまにおかれまして新しい年を
お迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年の家族会活動において、職員の
皆様、家族会の皆様、ボランティアの
皆様方よりの協力参加ありがとうございました。
福寿園をはぐくむ会「未来」

す。入居者の皆様、家族会、職員の皆
様方におかれましては、健やかに新春
をお迎えのことと、心よりお慶び申し
上げます。日頃は職員の皆様はじめ、
ご家族、ボランティアの皆様に大変お
世話になり本当に有難うございます。
又、家族会の行事には多数のご家族の
参加を頂き、有難うございます。私の
母親は武豊福寿園のデイサービスから
お世話になり、くすのきの里にお世話
になつて今年で七年目となり、二月に
は九十七歳を迎えて頂きます。昨
年の敬老のお祝いの会では百歳を越
える方も増え、元気に表彰を受けてみえ
るお姿を拝し、これからも元気で百歳
を目標に過ごして頂きたいと思っています。
今、介護の現場でも人手不足が
深刻の様ですが、早くから海外へも良
い人材の育成に力を注いでおられる福
寿園様がこれからも益々発展され、一
人でも多くの方が喜んで働き、楽しく
生きられることを祈念して、年頭のご
挨拶とさせて頂きます。



ちた福寿園
家族親睦会
世話人代表
西尾 弘満

新年明けましておめでとうございま
す。まだ1年もたっていないこの施設
各位には感謝しております。きめ細や
かな対応大変ですが我々もできるだけ
応援し利用させていただきたいと思
います。利用者、スタッフ、家族一丸と
なつていい施設にしましょう。

高齢化社会の日本において介護とい
う大切な事業を提供していただける福
寿園さんにおいても、日頃の催し、入
居者への心配りに対し感謝申し上げま
す。入居者への問題もなく安心してお
ります。本年も昨年同様職員さん家族
会の皆様と諸行事を盛り上げていこう
と思っております。皆様のご協力を頂
きよろしくお願い申し上げます。



新年明けましておめでとうございま
す。皆さまにおかれまして新しい年を
お迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年の家族会活動において、職員の
皆様、家族会の皆様、ボランティアの
皆様方よりの協力参加ありがとうございました。
福寿園をはぐくむ会「未来」

新年明けましておめでとうございま
す。良き新春をお迎えのことと、お慶
び申し上げます。
家族会活動も、早いもので八年目を
迎えると共に、今春には、元号も新し
くなり、節目の年になる訳ですが、私
達家族の願いは、介護が必要かつ享受
されている人、その人たちを優しく手
助けして頂ける人、その人達と一緒に
温かく看守る家族の皆様と連携を密に
して、家族会活動を更に盛り上げてい
きたいと思っています。

連載

ボランティアさんいつもありがとうございます

日頃、施設でお世話になっています
ボランティアさんを紹介させていただきます。

昭和の里

絵手紙会の皆さん



毎月、昭和の里では絵手紙会の皆さん方が絵手紙を教えてくださっています。季節の花や野菜、12月には年賀状のイノシシを指導していただきました。最初は絵を描くことに消極的な方々多かったですですが、先生の「下手でも良いのよ」の言葉が、「それじゃあやってみようかな」という前向きな気持ちにさせてくれます。そんな方も今ではリピーターで、絵手紙教室を毎月とても楽しみにされています。いつもありがとうございます。そしてこれからもよろしくお願ひいたします。



連載

外国人 介護福祉士 候補者リレーインタビュー

福寿園では、現在51名のフィリピン人、7名のベトナム人介護福祉士(候補者)が10施設に分かれて働いています。毎号一人ずつ紹介します。

Q なぜ日本に来ようと思いましたか?

A 家族に日本はとても良い所だと教えてもらったからです

Q 日本で働いてみてどうですか?

A とても楽しいです

Q 休日は何をしていますか?

A テレビを見たり、試験の前には勉強を頑張っています

Q 好きな日本食・苦手な日本食を教えてください

A 好きな食べ物はサラダ巻きとラーメン、苦手な食べ物は刺身

Q 趣味はなんですか?

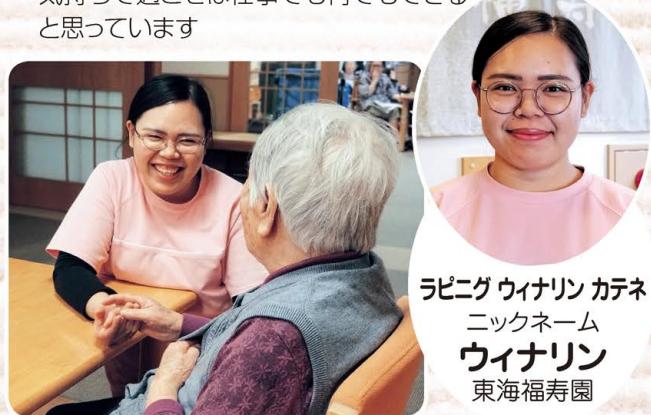
A ダンスと絵を描くこと

Q 将来の夢は何ですか?

A 今の仕事とは離れてしまいますが…ゆくゆくは父の仕事を継ぎたいと思っています

Q 最後に一言

A 人生は辛いこともあるけれど、神様を信じて毎日楽しい気持ちで過ごせば仕事でも何ができると思っています



ラピング ウィナリン カテネ
ニックネーム
ウィナリン
東海福寿園

New

ひまわり キャラート

作品
貼り絵・塗り絵

入居者・
利用者さんの作品
をご紹介いたします。

渥美半島

渥美デイサービスご利用者の皆さん

渥美半島を貼り絵や塗り絵にて表現しました。
作成しながら渥美町の頃の話をしたりして
盛り上りました。



平成31年1月10日発行

■発行／社会福祉法人 福寿園 愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008
■理事長／山田浩三 <http://www.fukujuen.or.jp>

ISO9001／14001認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。